



真庭市立木山小学校

きやま協働通信



木山小HP

文責：木山小学校長

地域が学校（子ども）を元気にし

元気になった学校（子ども）が地域を元気にする

学校・家庭・地域でこんな子どもを育てよう（コミュニティスクール目標）

お互いの良さが認め合える子どもの育成 ～自分が好き 人も好き 故郷（ここ）が好き～

☆毎月第3日曜日を「家庭の日」として、「家庭の役割を再認識し、家族の絆を深める」日にしましょう。 11月16日（日）

一緒に遊ぶ、スポーツをする、読書をする、どこかに出かける等々してみませんか。時間、時間帯は各家庭できめ、取り組みましょう。

☆コミュニティスクール目標を少し変更

「お互いの良さが認め合える子どもの育成」

～自分が好き 人も好き 故郷（ここ）が好き～

第2回学校運営協議会（10月21日）熟議より
（子どもたちのできていること）

- 地域の行事に喜んで参加している。
- あいさつがよくできる。
- 友達と一緒にいることを楽しんでいる。

（子どもたちに伸ばしてやりたいこと）

- 意欲的、自主的に行動する。
- 外遊びをする子をあまり見かけない。
- 学校以外には、地域と子どもが交流する場がない。

学校・家庭・地域
でしっかり子ども
と関わりましょう。
11月は、子ども
まんなか月間です。



つるし柿づくり

10月30日
地域の妹尾さんに教
えていただき、つる
し柿づくり体験をし
ました。



子どもたちは、ピーラーでいねいに皮をむき、吊るす準備をしました。柿の種類は、西条柿です。少し食べてみました。硫黄でいぶしてプールのところに吊るしました。



地域で育つ子どもたち（下方祭）

10月25日は、下方祭でした。

獅子舞はお店に入り、練り歩きました。獅子は中学生の役目だそうです。子ども神輿、だんじり、にぎやかに歩く姿は地域に元気をくれました。



子どもたちは、みんなとてもいい顔をしていました。大人もです。地域の行事を続けていくこと、参加していくことで、「故郷（ここ）が好き」な子どもたちが育っていくと思います。

地域で育つ子どもたち（人権・福祉センター文化祭）



11月9日人権・福祉センター文化祭がありました。木山小学校の児童の絵も展示していただきました。館内では展示、ステージ発表がありました。あいにくの雨でしたが、外では、カレー・おこわ・うどん・やきそばが販売されました。

地域の方や親子連れで参加された方も多くありました。

マジックショーもあり、子どもたちを楽しませていただきました。

心温まる文化祭でした。



地域で育つ子どもたち（KATTAKITCHEN憩）



11月10日鹿田公民館にたくさんの人が集っていました。児童もたくさん来ていました。児童は朝からやって来て、お昼ご飯をいただいたあと、大人の人と話をしたり、散歩やゲームをしたりしていました。いい「居場所」ですね。



地域学校協働本部運営委員会

11月13日（木）16：30から開催しました。

これまでの進捗状況を確認しました。当初の予定通り、有意義に実施することができました。生活科・総合的な学習の時間・社会科の学習の深まり、地域理解の深まりを感じることができています。ありがとうございます。

今後、第2回木山わくわくランドを、1月28日（水）に実施します。平日の開催となります。ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。